

千葉大学教職大学院シンポジウム

「教職大学院フォローアッププログラムを考える ～学びの継続と還元を目指して～」

独立行政法人教職員支援機構「平成29年度教員の資質向上のための研修プログラム開発事業」

千葉大学教育学部附属教員養成開発センター
千葉大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻

教職大学院 1年修了生の 「学びの継続」と「学びの還元」

千葉大学は、平成28年4月、多くの現職教員を迎え入れ、学校や地域の将来を担うスクールリーダーの育成をめざして教職大学院をスタートさせました。中でも千葉県教育委員会の支援を受け、1年履修制度を設けたのが特色の一つです。

千葉大学では修了生の学ぶ機会を保証しながら、教職大学院で得た知見を学校や地域に還元することができないかと考え、「学びの継続」と「学びの還元」をキーワードにフォローアッププログラムを計画し、取り組んできました。

この度、よりよいフォローアッププログラムの在り方を検討するために、千葉大学と同様に平成28年に開設し、1年修了コースがある秋田大学と香川大学の協力を得て、本シンポジウムを開催することにいたしました。

「教職大学院フォローアッププログラムを考える」

内藤敏也千葉県教育長の基調講演を受け、1年履修制度がある教職大学院の取り組みと修了生の報告をします。

さらに、本シンポジウムでは、その「学びの継続と還元」をめざした「教職大学院フォローアッププログラム」の在り方を、内藤敏也千葉県教育長、千葉大学、秋田大学、香川大学教職大学院教員を交えたディスカッションを実施します。

教職大学院への期待とその役割を含め、よりよいフォローアッププログラムの実現に向けた意見を交換します。



開催日時

平成30年2月4日(日) 13:00~16:30

会場 千葉大学 西千葉キャンパス 総合校舎2号館

○プログラム

1 開会行事 (13:00~)

挨拶 小宮山伴与志 千葉大学大学院教育学研究科長
趣旨説明 保坂 亨 千葉大学大学院教育学研究科
高度教職実践専攻

2 基調講演 (13:15~)

「教職大学院への期待と1年履修制度」(仮)
内藤敏也(千葉県教育長)

3 提案報告 (14:00~)

- ① 千葉大学での取り組み(土田雄一教授・修了生)
- ② 秋田大学での取り組み(神居隆特別教授・修了生)
- ③ 香川大学での取り組み(植田和也教授・修了生)

4 シンポジウム (15:20~16:20)

「教職大学院フォローアッププログラムを考える
～学びの継続と還元を目指して～」

パネリスト：内藤 敏也(千葉県教育長)
：土田 雄一(千葉大学 教授)
：神居 隆(秋田大学 特別教授)
：植田 和也(香川大学 教授)
司 会：天笠 茂(千葉大学 特任教授)

5 閉会行事 (～16:30)

対象

教職大学院関係者、学校の教職員、教育行政機関職員、教職員を目指す学生・院生、研究者、報道関係者等

※参加費は無料です。できるだけ事前申し込みをお願いします。

【懇親会】(17:00~)

終了後、懇親会を予定しています。語りつくせなかった話はぜひこちらで。(会費3千円程度)

お問い合わせ先

千葉大学教育学部附属教員養成開発センター

電話：043-290-2696

メール：soudansitu@office.chiba-u.jp

千葉大学教職大学院シンポジウム 参加申し込み票

043-290-2696

soudansitu@office.chiba-u.jp

ご所属	ご芳名	連絡先(電話番号・ メールアドレス)	懇親会参加 (○・×)

※シンポジウムの1週間前までにお申し込みください。